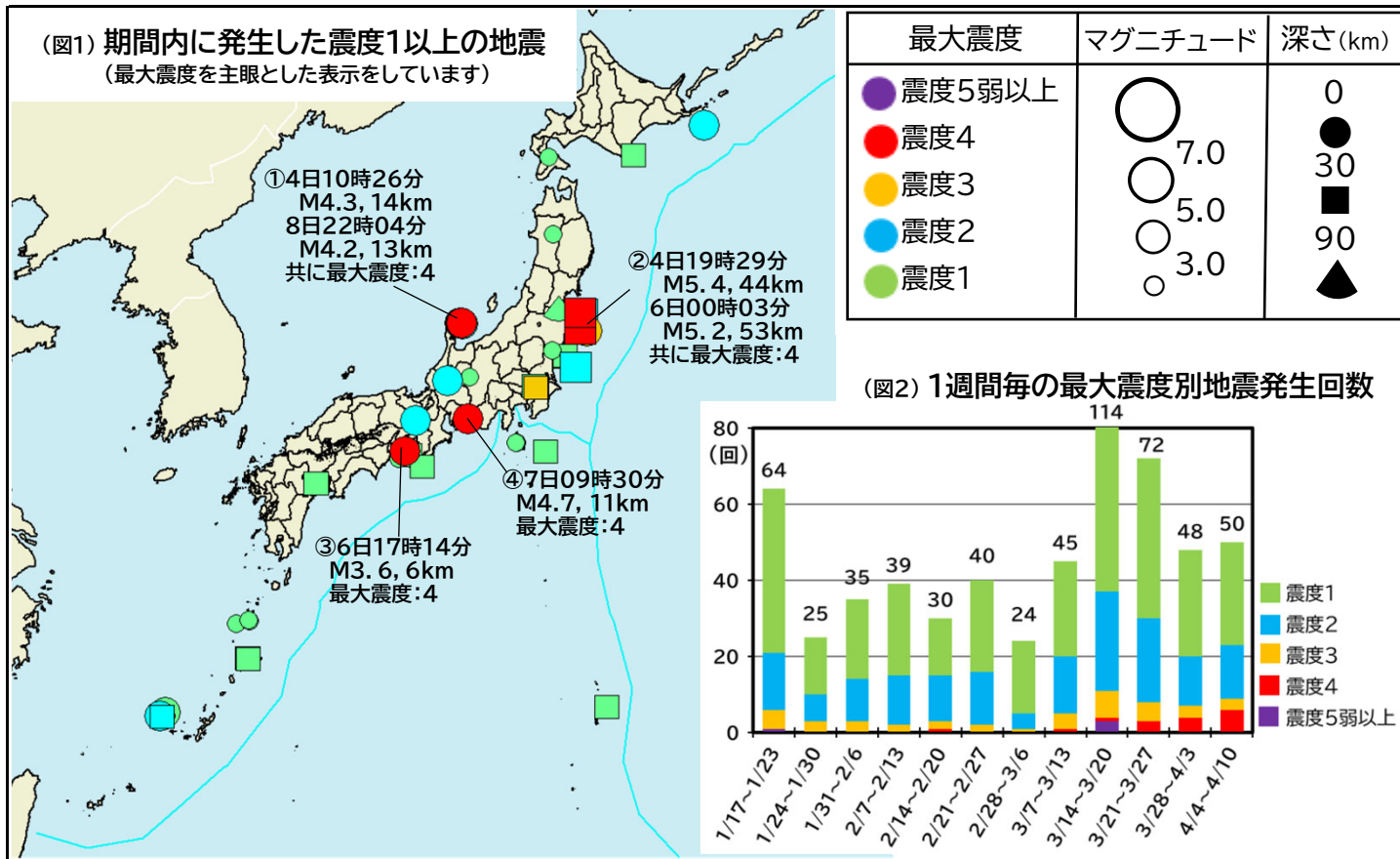


この期間の最大震度は4

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が50回発生。最大震度は4で4カ所所で6回発生。 ■
- ① 4日10時26分に能登半島沖で発生した地震(M4.3、深さ14km)により、石川県珠洲市で震度4を観測したほか、新潟県、富山県及び石川県で震度3~1を観測。8日22時04分にもほぼ同じ場所で発生した地震(M4.2、深さ13km)により珠洲市で震度4を観測した。この地域では、2020(R2)年10月から震度1以上を観測する地震が多くなるなど地震活動が活発になり、その傾向が今も継続している。
- ② 4日19時29分に福島県沖で発生した地震(M5.4、深さ44km)により、福島県いわき市及び大熊町で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方及び新潟県で震度3~1を観測。6日00時03分には、この地震より約50km南の福島県沖で発生した地震(M5.2、深さ53km)により宮城県角田市で震度4を観測したほか、青森県から関東地方北部と新潟県にかけて震度3~1を観測。
- ③ 6日17時14分に和歌山県北部で発生した地震(M3.6、深さ6km)により、和歌山県湯浅町で震度4を観測したほか、和歌山県と奈良県で震度3~1を観測。
- ④ 7日09時30分に愛知県東部で発生した地震(M4.7、深さ11km)により、愛知県新城市で震度4を観測したほか、中部地方から近畿地方及び神奈川県で震度3~1を観測(トピックス参照)。

トピックス

- 愛知県東部の地震 ■
- ・7日に愛知県東部で発生した地震は陸のプレート(ユーラシアプレート)内で発生したもので(図3)、この付近で陸のプレート内で発生した地震は、1991年以降では最も大きな規模の地震。
- ・1991年以降で、この付近で発生した最大規模の地震は1997(H9)年3月16日に発生した地震(M5.9、深さ39km:最大震度5強(豊橋市)、新城市で震度3)だが、この地震はフィリピン海プレート内で発生した地震(図3)。
- ・地震規模が小さいこと、発生した場所が想定している場所と違うことから、懸念されている南海トラフの地震に影響を与えるような地震ではないと考える。
- ・最近、震度4以上を観測する地震が多い(図2)ですが、地震活動を長い目で見ると、多かたり少なかりする時期を繰り返しており、単に、その中の多い時期と言えるのではないかと。

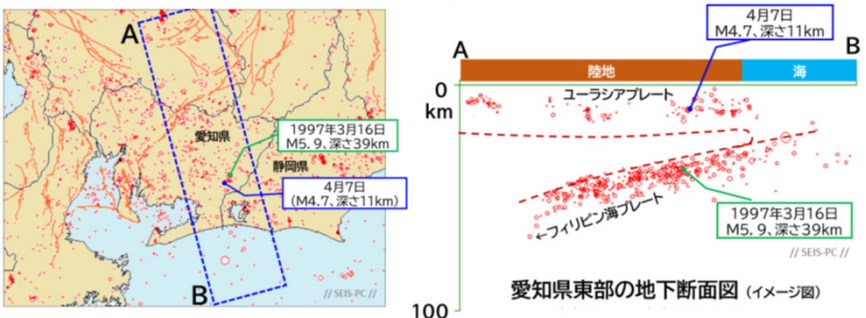


図3:1991年以降に発生した地震(M≥2.5)。左)震央分布図。右)震央分布図の青破線内の断面図(プレート境界の破線はイメージ)